



～だれもが自分らしく お互いを思いやり ともに生きるまち～
盲導犬ユーザーが市長を表敬訪問します

要 旨

身体障害者補助犬法が施行され、23年目を迎えましたが、盲導犬に対する社会の理解は未だ十分ではなく、課題も多く残っています。このため、盲導犬ユーザーと日本盲導犬協会の職員が市長を表敬訪問し、実際の生活や体験を紹介することで、視覚障がいと盲導犬についての正しい理解を発信します。

概 要

- 1 日 時 令和8年2月5日(木) 15:00～15:30
- 2 場 所 市役所4階 特別応接室
- 3 訪 問 者
 - ・本市在住盲導犬ユーザー 鎌野朱実さん・盲導犬ウルト
 - ・本市在住盲導犬ユーザー 杉山実加さん・盲導犬ルーク
 - ・公益財団法人日本盲導犬協会 日本盲導犬総合センター
センター長 佐野智浩さん
 - 広報・コミュニケーション部 山本ありささん
 - 広報・コミュニケーション部 大砂奈月さん
- 4 内 容 盲導犬との生活の説明
障がいや盲導犬受け入れに対する理解促進、要望など
盲導犬ユーザーのサポート体験
日本盲導犬協会の紹介、質疑応答



©2025 公益財団法人日本盲導犬協会

お問い合わせ先

沼津市役所 市民福祉部 障がい福祉課
直通：055-934-4829